

ゼリア新薬工業株式会社

第49期

中間事業報告書

平成14年4月1日～平成14年9月30日

証券コード：4559



ゼリア新薬

Z E R I A



株主の皆様におかれましては、
ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
第49期中間期の事業概況に関しまして、
ここにご報告させていただきます。

代表取締役社長

伊部幸顕

C O N T E N T S

トップインタビュー	p.1
トピックス	p.3
財務諸表(連結).....	p.4
財務諸表(単体).....	p.6
株主様ご優待のお知らせ	p.7
会社情報	p.8
株式情報	p.9

Z・E・R・I・A Five コーポレート・スピリッツ / 企業理念



Q 当中間期の業績についてお聞かせください。

A 当中間期(平成14年4月1日～平成14年9月30日)の業績は、連結売上高が281億70百万円(前年同期比3.4%増)となりました。利益面については、連結経常利益が18億98百万円(前年同期比9.2%増)、連結中間純利益が9億65百万円(前年同期比12.6%増)となりました。なお中間配当金につきましては、1株当たり8円とさせていただきます。

Q 事業部門別状況についてはいかがですか。まず、医療用医薬品部門からお聞かせください。

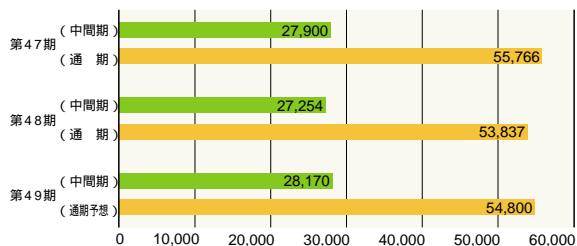
A 医療用医薬品部門は、プロモーションコードの遵守を基本に、MR(医薬情報担当者)の資質向上を図り、学術情報活動の一層の充実を図りました。また、営業力強化策としてコントラクトMRを採用し、重点品目のさらなる市場構築に努めましたが、苦戦を余儀なくされました。最重点領域である消化器官用薬については、亜鉛含有胃潰瘍治療剤「プロマック顆粒15%」は製品特性を生かしたプロモーション活動により伸長しました。また、急性心不全治

療剤「ハンプ注射用1000」、高血圧・狭心症治療剤「ランデル錠」も伸長いたしました。しかしながら、市場環境の変化と市場競争の激化によりH₂受容体拮抗剤「アシンノカプセル」、胃炎・胃潰瘍治療剤「マーズレン-S顆粒」、白血球減少抑制剤「アンサー20注」、非ステロイド性鎮痛・消炎剤「ペオン錠80」、吸収性局所止血材「アビテン」は減少いたしました。この結果、当部門の連結売上高は189億73百万円(前年同期比8.9%減)となりました。

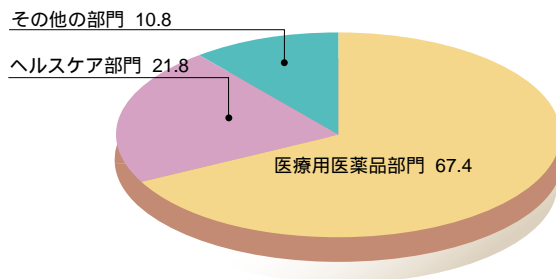
Q ヘルスケア部門はいかがですか。

A ヘルスケア部門は、ゼリアフランチャイズストア連盟、薬系量販店、一般販売店(コンビニエンスストアなど)の三本柱による販路別展開を基本として、高齢化の進展を背景とした医療用医薬品の薬剤費抑制策の強化に対応すべく、引き続きセルフプリベンション(予防)を志向した製品群を重点品目と位置づけ市場構築に努めてまいりました。ゼリアフランチャイズストア連盟においては、加盟店とのさらなる強固な関係を構築すべく設立いたしましたZP会(ゼリアパール会)向けに製品の開発・販売を行うなど、積極的な支援活動を進めてきました。薬系量販店においては、大手ドラッグストアの連携およびグループ化に対応しつつ、PB

連結売上高 (単位:百万円)



部門別売上高構成 (%)



(プライベートブランド)品の提供を行うとともに、胃腸薬群に特化した積極的な営業展開を進めてまいりました。

また、医薬部外品ドリンク「ローヤルゼリー配合ももの味」については、認知度のアップを目指した積極的な広告展開を進め、コンビニエンスストア・スーパーマーケット等への販路拡大・市場開拓に取り組んでまいりました。現在、同品のラインアップを強化すべく、「ローヤルゼリー配合りんご味」も上市に向けて準備をいたしました。

その結果、当部門の連結売上高は61億50百万円(前年同期比27.9%増)となりました。

なお、その他の部門の連結売上高は30億46百万円(前年同期比88.6%増)となりました。



主要医療用医薬品等

種別	製品名
消化器官用薬	アシノンカプセル(75、150)
	プロマック顆粒15%
	マーズレン-S顆粒
	新レシカルボン坐剤
中枢神経系用薬	ペオン錠80
循環器官用薬	ランデル錠(10、20、40)
	ハンブ注射用1000
血液及び体液用薬	アンサー-20注
医療用具	アピテン、シリンジアピテン



主要一般用医薬品等

種別	製品名
滋養強壯剤	ローヤルゼリー散
	ハイゼリー散
	マリオンカルシウム
代謝性用薬	ハイゼリーB
	新ローヤルゼレントB
	ゼリアス(V5、V10)
	新ハイゼリーエース
	新ヘパリーゼプラス
	コンドロイチンZ S錠
中枢神経系用薬	セビーゴールド(カプセル、顆粒)
医薬部外品	ローヤルゼリー配合ももの味(販売名:ヘルサンB)
栄養食品	新健康習慣



研究開発の取り組みについてお聞かせください。

当部門においては、国際的に通用する自社オリジナル新薬の創製を念頭に、ICH(薬事規制のハーモナイゼーションに関する国際会議)の動向を受けた海外臨床展開を積極的に推進しております。

期待の新薬である自社オリジナルの消化管運動賦活剤「Z-338」は、欧州でのフェーズIIaが終了し、次段階の試験の

準備を進めております。また、米国およびカナダでの開発・販売権について、山之内製薬株式会社と基本契約の締結を行いました。「Z-100(アンサー注)」については、HIV感染症(後天性免疫不全症候群:エイズ)患者を対象としたパイロットスタディを引き続き推進しております。

また、中央研究所にて創製された新しい作用機序の消化性潰瘍治療剤「Z-360」は、英国でのフェーズⅠが進行中です。自社創薬品の閉塞性動脈硬化症治療剤「Z-335」は国内フェーズⅡが進行中であり、「アンサー注」の子宮頸癌に対する効能追加のためのフェーズⅢが順調に進んでおります。

「ペオン錠」については、急性上気道炎効能追加の製造承認申請をし、また、新しい開発品として、米国インカイン社より導入した大腸内視鏡前腸管洗浄剤「Z-205」は、国内フェーズⅠを開始いたしました。

一般用医薬品では、新製品、PB品を順次上市いたしました。



生産物流部門はいかがですか。

A 生産物流部門における生産関連部門においては、品質の確保を前提とした原価低減をメインテーマとして業務を進めてまいりました。また、物流関連部門においては、物流業務のアウトソーシングを進める中で業務の効率化とコストの低減に努めてまいりました。



通期の見通しについてお聞かせください。

A 平成15年3月期(平成14年度)の業績予測については、連結売上高548億円(前期比1.8%増)、連結経常利益は38億50百万円(前期比1.9%減)、連結当期純利益は19億円(前期比31.1%増)となる見込みです。年間配当金に関しては、1株当たり16円とする予定です。

トピックス



消化管運動賦活剤「Z-338」の開発および販売で山之内製薬株式会社と基本契約を締結

山之内製薬株式会社との間で、当社が創製した消化管運動賦活剤「Z-338」の開発および販売権に関する基本契約を締結しました。同契約に基づき、当社は山之内製薬株式会社に対し、米国およびカナダにおける独占的な開発・販売権、ならびに欧州および日本における実施権について第一選択権を許諾します。なお、当社は米国およびカナダを除く全世界での開発および販売を行う権利を有しています。

「Z-338」は、消化管機能障害を改善する作用を有し、上部消化器症状として知られる早期満腹感、上腹部痛、膨満感、鼓腸、悪心、嘔吐などに効果が期待されています。



「ローヤルゼリー配合りんご味」を新発売

好評発売中の「ローヤルゼリー配合ももの味」に、ニューフェースの「りんご味」を11月から新発売しました。「ローヤルゼリー配合りんご味」は、ローヤルゼリー350mgのほか、ビタミンB2、ニコチン酸アミド、パンテノール、ヨクイニン乾燥エキスなど、お肌にうれしい成分が配合されています。

カロリーは控えめでノンカフェインのため、お休み前にも飲めるやさしいドリンク剤です。フレッシュでフルーティなりんご味が、あなたのお疲れモードをリフレッシュします。



財務諸表(連結)

中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当中間連結会計期間末	前中間連結会計期間末
		平成14年9月30日現在	平成13年9月30日現在
[資産の部]			
流動資産		30,937	36,636
現金及び預金		1,974	2,277
受取手形及び売掛金		20,686	25,531
有価証券		656	899
たな卸資産		5,745	5,602
繰延税金資産		855	819
その他		1,169	1,618
貸倒引当金		150	111
固定資産		20,509	21,098
有形固定資産		15,675	15,949
建物及び構築物		5,441	5,740
土地		9,184	9,184
その他		1,049	1,024
無形固定資産		174	175
投資その他の資産		4,659	4,973
投資有価証券		1,382	1,568
繰延税金資産		1,841	2,018
その他		1,630	1,485
貸倒引当金		194	98
資産合計		51,447	57,735

科目	期別	当中間連結会計期間末	前中間連結会計期間末
		平成14年9月30日現在	平成13年9月30日現在
[負債の部]			
流動負債		17,232	23,655
支払手形及び買掛金		8,094	8,320
短期借入金		3,404	8,601
未払法人税等		1,327	1,059
賞与引当金		1,086	1,449
返品調整引当金		451	689
売上割戻引当金		541	453
その他		2,325	3,080
固定負債		4,355	4,773
長期借入金		1,428	1,583
退職給付引当金		2,639	2,924
役員退職慰労引当金		187	166
その他		99	100
負債合計		21,588	28,429
[少数株主持分]			
少数株主持分			
[資本の部]			
資本金		6,593	6,593
資本剰余金		5,397	5,397
利益剰余金		18,534	17,748
その他有価証券評価差額金		90	432
自己株式		575	1
資本合計		29,859	29,306
負債、少数株主持分及び資本合計		51,447	57,735

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで
売上高		28,170	27,254
売上原価		13,151	12,773
売上総利益		15,018	14,481
販売費及び一般管理費		12,819	12,436
営業利益		2,198	2,044
営業外収益		197	139
受取利息		0	2
受取配当金		28	11
有価証券売却益		—	6
受取手数料		—	38
為替差益		151	37
出資金運用益		—	15
その他		16	27
営業外費用		498	445
支払利息		51	67
有価証券評価損		402	355
その他		44	22
経常利益		1,898	1,738
特別利益		61	114
退職給付信託設定益		61	114
特別損失		29	62
固定資産除却損		2	19
貸倒引当金繰入額		19	18
退職加算金		8	22
その他		—	1
税金等調整前中間純利益		1,930	1,790
法人税、住民税及び事業税		1,349	1,037
法人税等調整額		384	103
中間純利益		965	857

中間連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで
連結剰余金期首残高			17,316
連結剰余金減少高			425
配当金		—	386
役員賞与		—	39
中間純利益			857
連結剰余金中間期末残高			17,748
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高		5,397	—
資本準備金期首残高		5,397	—
資本剰余金中間期末残高		5,397	—
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高		17,954	—
連結剰余金期首残高		17,954	—
利益剰余金増加高		965	—
中間純利益		965	—
利益剰余金減少高		385	—
配当金		385	—
利益剰余金中間期末残高		18,534	—

中間連結キャッシュ・フロー計算書(単位:百万円)

科目	期別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		4,833	4,611
投資活動によるキャッシュ・フロー		263	773
財務活動によるキャッシュ・フロー		4,483	3,711
現金及び現金同等物に係る換算差額		2	—
現金及び現金同等物の増加額		89	126
現金及び現金同等物の期首残高		1,677	1,933
現金及び現金同等物の中間期末残高		1,767	2,060

連結子会社 2社

ゼリアヘルスウエイ株式会社
株式会社ゼービス

財務諸表(単体)

中間貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期	前中間期
		平成14年9月30日現在	平成13年9月30日現在
[資産の部]			
流動資産		30,523	36,326
現金及び預金		1,449	2,037
受取手形		1,375	2,246
売掛金		19,733	23,447
有価証券		656	899
製品及び商品		2,444	2,557
半製品及び仕掛品		591	1,178
原材料及び貯蔵品		2,023	1,344
未着品		645	484
前渡金		421	515
前払費用		139	128
繰延税金資産		801	775
デリバティブ		266	414
その他の流動資産		112	398
貸倒引当金		137	100
固定資産		19,006	19,591
有形固定資産		13,977	14,246
建物		4,633	4,898
構築物		269	290
機械装置		743	705
車両運搬具		6	9
工具器具備品		288	302
土地		8,034	8,034
建設仮勘定		0	6
無形固定資産		174	175
特許実施権		51	12
ソフトウェア		98	138
その他の無形固定資産		23	24
投資等		4,854	5,169
投資有価証券		1,137	1,335
出資金		505	529
繰延税金資産		1,771	1,948
敷金及び保証金		643	623
その他の投資		990	831
貸倒引当金		194	98
資産合計		49,529	55,917

科目	期別	当中間期	前中間期
		平成14年9月30日現在	平成13年9月30日現在
[負債の部]			
流動負債		16,874	23,371
支払手形		4,258	4,400
買掛金		3,806	3,897
短期借入金		3,250	8,250
1年以内返済予定の長期借入金		21	219
未払金		1,578	2,071
未払費用		164	183
未払法人税等		1,218	1,052
未払消費税等		224	222
預り金		52	114
賞与引当金		1,029	1,393
返品調整引当金		451	689
売上割戻引当金		541	453
繰延ヘッジ利益		266	414
その他の流動負債		9	9
固定負債		2,870	3,156
長期借入金		48	70
退職給付引当金		2,639	2,924
役員退職慰労引当金		181	162
その他の固定負債		0	0
負債合計		19,744	26,528
[資本の部]			
資本金		6,593	6,593
資本剰余金		5,397	5,397
資本準備金		5,397	5,397
利益剰余金		18,459	17,831
利益準備金		1,648	1,648
任意積立金		13,959	13,459
中間未処分利益		2,852	2,724
その他の有価証券評価差額金		90	432
自己株式		575	1
資本合計		29,784	29,388
負債及び資本合計		49,529	55,917

中間損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当中間期	前中間期
		平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで
[経常損益の部]			
営業損益の部			
営業収益		27,674	26,961
売上高		27,674	26,961
営業費用		25,700	24,958
売上原価		13,105	12,641
返品調整引当金戻入額		120	45
販売費及び一般管理費		12,715	12,361
営業利益		1,974	2,003
営業外損益の部			
営業外収益		281	180
受取利息及び配当金		108	49
為替差益		151	37
その他の営業外収益		22	93
営業外費用		483	427
支払利息		36	51
有価証券評価損		402	355
その他の営業外費用		44	20
経常利益		1,772	1,756
[特別損益の部]			
特別利益		61	114
退職給付信託設定益		61	114
特別損失		29	62
固定資産売却損			1
固定資産除却損		2	19
貸倒引当金繰入額		19	18
その他の特別損失		8	22
税引前中間利益		1,804	1,808
法人税、住民税及び事業税		1,240	1,030
法人税等調整額		360	104
中間利益		924	883
前期繰越利益		1,927	1,840
中間未処分利益		2,852	2,724

株主様ご優待のお知らせ



当社は、株主の皆様の日頃のご支援・ご協力への感謝の印として、株主優待制度を行っております。

私たちの業務に対する皆様の一層のご理解をいただきますよう、当社の製品をお試しいただくことにいたしました。ご試用によって、当社の幅広い製品構成をご理解いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

実施の方法

毎年9月30日現在及び3月31日現在における所有株式数1,000株(1単元)以上の株主の皆様に対し、年間2回、当社のバランス栄養食品「新健康習慣」一箱(12,800円相当)を贈呈いたします。

バランス栄養食品「新健康習慣」

当社と森永乳業株式会社が共同開発した、生活習慣病が気になる方に食生活改善を提案する新しいコンセプトの食品です。1食は、クラッカー、スープ(ポタージュ3種類、中華風3種類)と、ラクトフェリン・ビフィズス菌・ラクチュロースを配合した栄養補助サプリメントの組み合わせとなっております。1食当たり約220kcalに調整されており、2ヶ月を目安に、1日3回の食事のうち1食を「新健康習慣」に置換えると効果的です。



会社情報 (平成14年9月30日現在)

会社概要

創立	1955年12月
資本金	6,593,398,500円
社員数	1,331名
主な事業内容	1. 医薬品、医薬部外品、試薬の製造、 販売及び輸出入 2. 化粧品、健康食品、清涼飲料、 衛生雑貨、医療用具の製造、 販売及び輸出入

役員

代表取締役社長	伊部幸顕
専務取締役	林田雅博
専務取締役	佐々木耕治
取締役	大野晃
取締役	徳田直三郎
取締役	稲垣哲也
取締役	福山厚
取締役	株橋春樹
取締役	長江晴男
取締役	猪口博明
取締役	吉田泰久
取締役	菅幹雄
常勤監査役	浜野峻至
常勤監査役	田中辰幸
監査役	伊藤喜一郎

事業所

本社	東京都中央区
札幌支店	札幌市
仙台支店	仙台市
東京支店	東京都中央区
横浜営業所	横浜市
埼玉営業所	さいたま市
千葉営業所	千葉市
北関東営業所	水戸市
関越営業所	新潟市
甲信営業所	松本市
名古屋支店	名古屋市
静岡営業所	静岡市
大阪支店	吹田市
大阪第二営業所	堺市
神戸営業所	神戸市
京都営業所	京都市
金沢営業所	金沢市
中四国支店	広島市
岡山営業所	岡山市
高松営業所	高松市
福岡支店	福岡市
中央研究所	埼玉県大里郡
埼玉工場	埼玉県大里郡
筑波工場	牛久市
東京物流センター	川口市
札幌物流センター	札幌市
埼玉物流センター	埼玉県大里郡
大阪物流センター	大東市
出張所	青森・郡山・宇都宮・高崎・富山・津・米子・山口・松山・高知・ 徳島・大分・熊本・長崎・鹿児島・沖縄

株式の状況

会社が発行する株式の総数 119,860,000株
 発行済株式の総数 48,290,173株
 株主数 4,020名

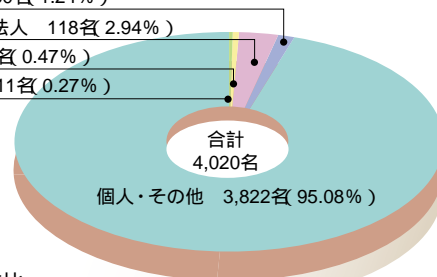
大株主

株主名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数(株)	出資比率(%)	持株数(株)	出資比率(%)
有限会社伊部	5,510,770	11.4	—	—
ロザラード株式会社	3,601,079	7.4	—	—
株式会社UFJ銀行	2,304,045	4.7	—	—
ゼリア新薬工業従業員持株会	2,114,417	4.3	—	—
サントリー株式会社	1,980,000	4.1	—	—
森永乳業株式会社	1,854,741	3.8	1,596	0.0
伊部 幸頭	1,387,425	2.8	—	—
株式会社三井住友銀行	1,278,301	2.6	600	0.0
中央三井信託銀行株式会社	1,207,907	2.5	—	—
あいおい損害保険株式会社	858,691	1.7	—	—

所有者別株式分布状況

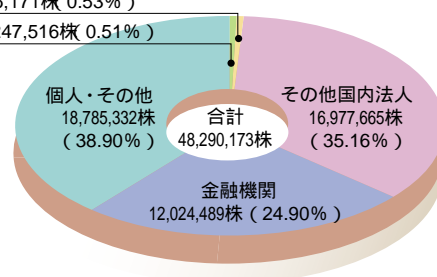
株主数構成比

金融機関 50名(1.24%)
 その他国内法人 118名(2.94%)
 外国人 19名(0.47%)
 証券会社 11名(0.27%)

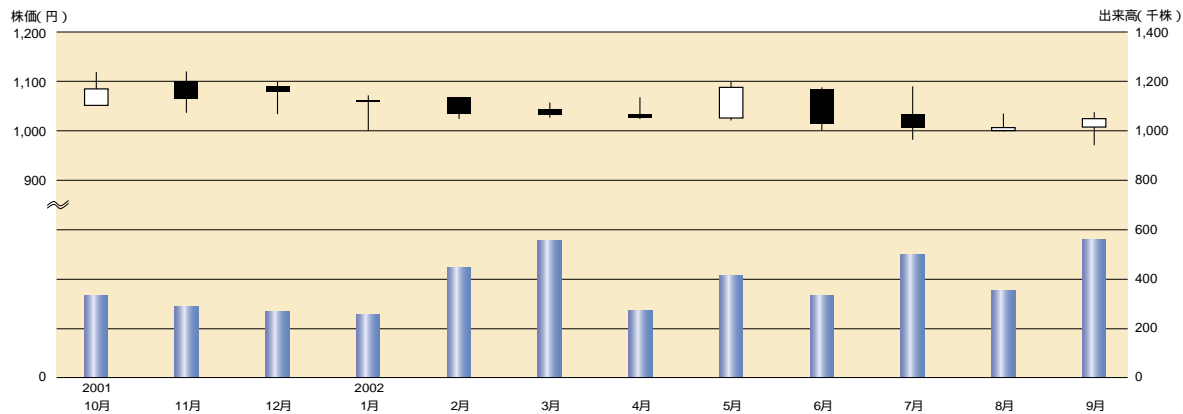


株式数構成比

外国人 255,171株(0.53%)
 証券会社 247,516株(0.51%)



株価および出来高の推移



株主メモ

決算期	3月31日
利益配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	6月下旬
公告掲載新聞	日本経済新聞 ただし、商法特例法第16条第3項に定め る貸借対照表および損益計算書に係る情 報は、当社ホームページ http://www.zeria.co.jp/kessan/index.html において提供します。
名義書換代理人	〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社証券代行部 03-3323-7111(代)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
証券コード	4559

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指
定に必要な各用紙ご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル
0120-87-2031で24時間受付しております。

最新のIR情報は
当社ホームページをご覧ください。

URL <http://www.zeria.co.jp>



当社ではスピーディに正確な情報をご提供する
ため、ホームページを開設しております。
株主・投資家の皆様向けのIR情報から最新の
ニュースまで幅広い内容となっておりますの
で、ぜひ一度、ご覧ください。